

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 昭和真空

コード番号 6384 URL <http://www.showashinku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小俣 邦正

問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 田中 彰一

TEL 042-764-0385

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,321	△36.3	△262	—	△230	—	△333	—
25年3月期第2四半期	3,643	7.8	38	—	25	—	30	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △260百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 30百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	△54.11	—	—	—
25年3月期第2四半期	4.88	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭	円銭	
26年3月期第2四半期	8,926	—	5,212	—	58.4	846.36	—	
25年3月期	9,921	—	5,534	—	55.8	898.61	—	

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 5,212百万円 25年3月期 5,534百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	円銭
通期	6,000	△20.2	△454	—	△419	—	△514	—	△83.53	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成25年11月13日)公表いたしました「平成26年3月期第2四半期累計期間業績予想数値と実績値の差異、通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	6,499,000 株	25年3月期	6,499,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	340,242 株	25年3月期	340,242 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	6,158,758 株	25年3月期2Q	6,158,758 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新興国経済の減速や米国の財政問題など大きな下振れリスクを抱えているものの、緩やかな回復が続きました。わが国経済は、新政権が打ち出した各種政策により円安株高が進行し、輸出環境に改善が見られ、企業の設備投資にも一部回復の動きが見られるなど、緩やかに持ち直しの動きが見られました。しかしながら、雇用環境の改善の遅れや来春の消費税増税の影響懸念などから、依然として先行きの見通しは不透明な状況が続いています。

当社グループを取り巻く経営環境を見ると、スマートフォンやタブレットPCの成長が、当社グループの主要な取引先である電子デバイス業界を引き続き下支えしているものの、従来のPC、テレビ、デジタルカメラ等は依然として厳しい状況が続いており、ユーザーの設備投資に対する姿勢は慎重なまま推移しました。

こうした環境の中、当社グループでは、主にスマートフォン用の電子デバイス市場に向け、地域としては中国、台湾を中心としたアジア地域へ引き続き拡販に努めました。前年同四半期に比べ、受注は前年同期比21.6%増加となりましたが、売上高は同36.3%減少と厳しい状況が続きました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高28億64百万円（前年同四半期比21.6%増）、売上高23億21百万円（同36.3%減）となりました。

損益につきましては、経常損失2億30百万円（前年同四半期は25百万円の経常利益）、四半期純損失3億33百万円（前年同四半期は30百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①真空技術応用装置事業

真空技術応用装置事業の業績につきましては、設備投資に対する動きは低調に推移し、受注は厳しい状況となりました。受注高は23億円（前年同四半期比24.7%増）、売上高は17億57百万円（同43.9%減）、セグメント利益は23百万円の損失（前年同四半期は3億4百万円の利益）となりました。

業界別の状況は以下のとおりです。

(水晶デバイス装置)

水晶デバイス業界では、最新装置の拡販を中心に推進してまいりましたが、設備投資の回復は見られず、受注・売上ともに厳しい状況となりました。

水晶デバイス装置の受注高は6億47百万円（前年同四半期比3.5%増）、売上高は6億17百万円（同44.6%減）となりました。

(光学装置)

光学業界では、中国、台湾を中心としたアジア市場を中心に営業活動を推進してまいりました。

光学装置の受注高は11億3百万円（前年同四半期比47.2%増）、売上高は4億61百万円（同74.0%減）となりました。

(電子部品装置・その他装置)

電子部品業界では、増産設備投資に対する動きは依然として慎重であり、前年同期にくらべると増加になったものの、売上・受注ともに厳しい状況は続きました。

電子部品装置・その他装置の受注高は5億49百万円（前年同四半期比17.0%増）、売上高は6億78百万円（同181.3%増）となりました。

②サービス事業

サービス事業につきましては、ユーザーに対する定期訪問、定期連絡による、装置の改良提案、生産終了品目の案内と新機種への取替え提案などに積極的に取り組んできた効果が確実に出てきました。

サービス事業の売上高は5億63百万円（前年同四半期比10.5%増）、セグメント利益は37百万円（同48.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は57億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億90百万円減少しました。これは主に現金及び預金が2億73百万円、仕掛品が1億52百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が13億95百万円減少したことによるものです。固定資産は31億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円減少しました。これは主に投資有価証券が6百万円増加したものの、有形固定資産及び無形固定資産が減価償却等により9百万円減少したことによるものです。

この結果、総資産は89億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億95百万円減少しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は20億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億2百万円減少しました。これは主に短期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金が6億89百万円、賞与引当金が73百万円減少したことによるものです。固定負債は16億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円増加しました。これは主に長期リース債務が19百万円、長期繰延税金負債が10百万円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は37億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億73百万円減少しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は52億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億21百万円減少しました。これは主に剰余金の配当が61百万円あり、さらに包括利益が2億60百万円の損失となったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は58.4%（前連結会計年度末は55.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成25年8月21日付「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成25年11月13日）公表いたしました「平成26年3月期第2四半期累計期間業績予想数値と実績値の差異、通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	967,472	1,241,260
受取手形及び売掛金	3,736,332	2,341,032
商品及び製品	6,662	3,981
仕掛品	1,474,495	1,626,554
原材料及び貯蔵品	322,200	428,553
繰延税金資産	115,566	50,680
その他	157,062	96,800
流動資産合計	6,779,791	5,788,864
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	794,483	786,115
機械装置及び運搬具（純額）	48,258	46,974
土地	2,162,527	2,162,527
その他（純額）	32,775	26,985
有形固定資産合計	3,038,045	3,022,602
無形固定資産		
その他	38,103	44,370
無形固定資産合計	38,103	44,370
投資その他の資産		
投資有価証券	59,647	66,158
その他	85,880	84,134
貸倒引当金	△79,731	△79,731
投資その他の資産合計	65,797	70,561
固定資産合計	3,141,946	3,137,534
資産合計	9,921,738	8,926,399

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,970,208	1,280,939
短期借入金	200,000	270,933
未払法人税等	23,685	30,215
賞与引当金	139,852	66,385
役員賞与引当金	13,000	—
製品保証引当金	47,000	76,000
工事損失引当金	11,700	13,700
その他	389,708	354,117
流動負債合計	2,795,155	2,092,291
固定負債		
社債	800,000	800,000
長期借入金	200,000	200,000
退職給付引当金	500,643	500,172
繰延税金負債	5,662	15,968
その他	85,971	105,456
固定負債合計	1,592,278	1,621,597
負債合計	4,387,433	3,713,888
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,177,105	2,177,105
資本剰余金	2,753,975	2,753,975
利益剰余金	888,129	493,308
自己株式	△278,091	△278,091
株主資本合計	5,541,118	5,146,297
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,960	12,670
為替換算調整勘定	△15,774	53,542
その他の包括利益累計額合計	△6,813	66,212
純資産合計	5,534,304	5,212,510
負債純資産合計	9,921,738	8,926,399

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	3,643,361	2,321,824
売上原価	2,975,834	1,997,133
売上総利益	667,527	324,690
販売費及び一般管理費	628,850	587,383
営業利益又は営業損失(△)	38,676	△262,692
営業外収益		
受取利息	917	241
受取配当金	191	186
受取賃貸料	6,416	6,144
為替差益	—	41,525
その他	3,365	1,859
営業外収益合計	10,890	49,956
営業外費用		
支払利息	5,513	6,082
売上割引	1,127	4,970
為替差損	13,653	—
賃貸物件関係費	1,768	3,571
その他	1,716	2,680
営業外費用合計	23,779	17,304
経常利益又は経常損失(△)	25,786	△230,040
特別損失		
固定資産除却損	56	121
特別損失合計	56	121
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	25,730	△230,162
法人税、住民税及び事業税	8,788	30,222
法人税等調整額	△13,108	72,848
法人税等合計	△4,320	103,070
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	30,050	△333,233
四半期純利益又は四半期純損失(△)	30,050	△333,233

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	30,050	△333,233
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,616	3,709
為替換算調整勘定	6,964	69,317
その他の包括利益合計	348	73,026
四半期包括利益	30,398	△260,206
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,398	△260,206

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	25,730	△230,162
減価償却費	74,061	57,536
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,934	△470
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△13,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	△15,870	△73,467
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△9,000	29,000
工事損失引当金の増減額(△は減少)	82,300	2,000
受取利息及び受取配当金	△1,108	△427
支払利息	5,513	6,082
売上債権の増減額(△は増加)	160,072	1,444,692
たな卸資産の増減額(△は増加)	△110,768	△180,970
未収消費税等の増減額(△は増加)	△30,939	47,212
仕入債務の増減額(△は減少)	278,408	△766,110
未払消費税等の増減額(△は減少)	△4,906	41
その他	△48,672	△49,381
小計	401,886	272,574
利息及び配当金の受取額	1,110	429
利息の支払額	△5,534	△6,920
法人税等の還付額	—	37,122
法人税等の支払額	△12,110	△16,710
役員退職慰労金の支払額	—	△26,900
営業活動によるキャッシュ・フロー	385,353	259,596
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,003	△1,203
有形固定資産の取得による支出	△1,884	△1,345
その他	136	1,957
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,752	△591
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	70,232
長期借入金の返済による支出	△241,410	—
配当金の支払額	△30,549	△61,474
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△16,947	△12,544
財務活動によるキャッシュ・フロー	△288,906	△3,786
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,425	17,366
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	96,118	272,585
現金及び現金同等物の期首残高	1,241,177	942,625
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,337,296	1,215,210

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	真空技術応用装置事業	サービス事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	3,133,105	510,256	3,643,361
セグメント間の内部売上高 又は振替高	211,418	219,137	430,556
計	3,344,523	729,393	4,073,917
セグメント利益	304,288	74,131	378,419

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	378,419
セグメント間取引消去	20,609
全社費用(注)	△360,352
四半期連結損益計算書の営業利益	38,676

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	真空技術応用装置事業	サービス事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,757,871	563,952	2,321,824
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,909	6,556	11,466
計	1,762,781	570,509	2,333,290
セグメント利益又は損失(△)	△23,970	37,950	13,979

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	13,979
セグメント間取引消去	25,957
全社費用(注)	△302,629
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△262,692

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
真空技術応用装置事業		
水晶デバイス装置	617,374	55.4
光学装置	461,845	26.0
電子部品装置	671,910	278.5
その他装置	6,740	—
真空技術応用装置事業計	1,757,871	56.1
サービス事業		
部品販売	418,839	104.7
修理・その他	144,888	132.8
サービス事業計	563,727	110.7
合計	2,321,598	63.7

(注) 1. 上記の金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)			
	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
真空技術応用装置事業				
水晶デバイス装置	647,890	103.5	388,516	49.8
光学装置	1,103,133	147.2	997,638	170.4
電子部品装置	367,525	89.0	164,233	54.8
その他装置	182,390	320.0	175,650	308.2
真空技術応用装置事業計	2,300,940	124.7	1,726,037	100.2
サービス事業				
部品販売	419,064	104.5	—	—
修理・その他	144,888	132.8	—	—
サービス事業計	563,952	110.5	—	—
合計	2,864,893	121.6	1,726,037	100.2

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
真空技術応用装置事業		
水晶デバイス装置	617,374	55.4
光学装置	461,845	26.0
電子部品装置	671,910	278.5
その他装置	6,740	—
真空技術応用装置事業計	1,757,871	56.1
サービス事業		
部品販売	419,064	104.5
修理・その他	144,888	132.8
サービス事業計	563,952	110.5
合計	2,321,824	63.7

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。